

## 新潟大学教育研究院自然科学系教員（農業水利学分野・助教）公募要項

1. 所属 教育研究院自然科学系 農学系列
2. 担当学部・研究科 農学部 農学科 流域環境学プログラム  
大学院自然科学研究科 環境科学専攻 流域環境学コース
3. 担当予定科目 学部：農環境デザイン入門（分担）、測量学（農）（分担）、水土環境工学実験（分担）、水土環境工学演習（分担）、卒業論文Ⅰ・Ⅱなど  
大学院：灌漑排水工学特論
4. 職種・人員 助教1名（常勤、任期なし）
5. 採用予定日 平成31年4月1日 もしくはそれ以降のできるだけ早い時期
6. 給 与 国立大学法人新潟大学職員給与規程による。
7. 職務内容・条件 (1)農学部および大学院自然科学研究科において、農業水利学（灌漑排水、農業分野における防災・減災対策）に関する教育と研究を行う。学部と大学院の教育に熱意をもって取り組むこと。  
(2)大学・大学院・学部・プログラム等の運営に他の教員と連携して積極的に取り組むこと。  
(3)産学連携、地域連携、国際連携に意欲的に取り組むこと。
8. 応募資格 (1)博士の学位を有すること。なお、着任時までに取得見込みの者を含む。  
(2)農業水利学（灌漑排水、農業分野における防災・減災対策）の関連分野において優れた研究業績があり、実験や専門分野の講義を担当できること。
9. 応募書類 (1)履歴書（様式は特に定めない）。ただし、連絡先、大学入学以降の学歴、職歴、賞罰を記入し、顔写真を貼付すること。  
(2)教育研究業績書（様式自由）。著書、学位論文、研究論文[査読付き]、その他研究論文[査読無し]、特許、最近5年間の学会発表[国際・国内学会に区分]に区分。  
(3)主要論文5編以内各2部（論文は別刷りないしコピー）。  
(4)外部資金の獲得状況（科研費、その他競争的資金、受託研究など）についてのリスト（最近10年間分）。[代表・分担の別（分担の場合は代表者名）、金額（分担の場合は分担額）を明記]  
(5)これまでの教育研究概要、および採用された場合の教育・研究の抱負について、合わせて2,000字程度にまとめたもの。  
(6)産学連携、地域連携、国際連携に関わる実績がある場合には、その内容についてまとめたもの。  
(7)応募者について照会可能な2名の方の氏名と連絡先を明記。  
(備考) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。
10. 応募の締切 平成31年1月25日（金）必着
11. 選考方法 応募書類による選考を行い、最終選考で面接を行う（旅費は支給しません）。
12. 提出書類の送付及び問い合わせ先 (1)送付先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
新潟大学自然科学系総務課学系庶務係  
（封筒の表に「農学系列、農業水利学分野教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便で送付のこと）  
(2)問い合わせ先 新潟大学農学部 教授 鈴木哲也  
TEL/FAX 025-262-7395, E-mail: suzuki@agr.niigata-u.ac.jp

※新潟大学農学部・大学院自然科学研究科の活動内容については、それぞれのホームページ(<https://www.agr.niigata-u.ac.jp>)および(<https://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html>)を参照して下さい。

※新潟大学では、男女共同参画推進室を設置し男女共同参画の視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しており、教員公募においても女性の積極的な応募を歓迎します（男女共同参画推進室URL <http://www.niigata-u.ac.jp/geo/index.html>）。

※新潟大学では、キャンパス・グローバリゼーションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しています。教員公募においても、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。